



# おのおのみなみ 地区社協だより

第 1 1 3 号

令和5年12月1日

発行・編集：大野南地区社会福祉協議会

事務局：相模原市南区相模大野 5-31-1

大野南まちづくりセンター内

TEL：749-2056

FAX：749-2116

Email: oonominamitiku@saga

miharashishakyo.or.jp

第 1 1 4 号発行予定：R6.3.1



## 第3回「福祉のつどい」を開催しました

### 11月4日（土）午前10時より

南市民ホール、大野南公民館大会議室1、南区役所1階ロビー・通路、第一駐車場  
と4会場でそれぞれのプログラムを実施しました。

南市民ホール 午前の部 子どもたちの演奏  
鶴の台フレンド鼓笛隊、谷口3町内子ども囃子連、  
谷口鼓笛隊  
午後の部 映画上映会『アイ・アムまきもと』



南区役所1階ロビー・通路  
スタンプラリー受付および物販  
パン、手作り雑貨、野菜、綿菓子の販売



大野南公民館大会議室 1  
元気体操  
福祉器具展示と説明  
(協力: エス・エスホームケア株式会社)  
終活ミニ講座 (協力: 株式会社永田屋)



第一駐車場  
福祉車両の展示  
(協力: 神奈川日産自動車株式会社)  
ヨーヨー販売



福祉車両の見学をする本村市長⇒

## 夏休み福祉映画会開催報告

今年の映画会も子どもから大人までお楽しみいただけるように2本立てで開催いたしました。



入場を待つ子どもたち

日時：8月4日（金） 相模原南市民ホール

第1回上映作品 「ロラックスおじさんの秘密の種」

第2回上映作品 「老後の資金がありません！」

午前中は子ども向け作品、午後は大人向けの2作品を上映し、暑い中、多くの皆さまにご参加いただきました。

「ロラックスおじさんの秘密の種」は、声優に志村けんさんが起用されており、懐かしいとの声がありました。

午前中は157名、午後は234名の皆さまにお楽しみいただきました。



午後の部の会場の様子



### 赤い羽根街頭募金実施結果報告

10月1日（日）、2日（月）10時～12時30分、相模大野駅周辺で街頭募金を行いました。

初日には本村相模原市長、加藤南区長、笹野市社協会長をはじめ多くの皆さまから激励をいただきました。また、各団体から100名以上の皆さまに募金活動にご協力いただきました。

ノジマステラの選手やマスコットのももちゃんも参加してくれました。

実施結果：10月1日	53,675円	
10月2日	47,916円	合計101,591円



街頭募金の応援ありがとうございます！

祝

### 敬老事業実行委員会より【大野南・上鶴間地区】

大野南・上鶴間地区にお住まいの80歳以上の皆さまに、相模原市からのお祝いとして、民生委員さんたちのご協力のもと、10月中旬よりお祝い品をお届けしました。対象者は、令和5年4月1日までに80歳以上に達した住民の皆さまです。



「地域貢献活動促進支援事業感謝状贈呈式」

令和5年10月6日（金）



さまざまな地域貢献活動をされている77歳以上の皆さまへ感謝状を贈呈させていただきました。

【大野南地区】中野健夫様、小川峯子様、旭ふれあい会様（代表 小野田彰吾様）

【上鶴間地区】加藤淳一様、草薙旗男様、義澤秀雄様、安田春美様



おめでとう!

今年度は下記の皆さまが令和5年度相模原市社会福祉協議会顕彰を受賞されました。おめでとうございます。

大村重雄氏、大野喜久子氏、いきいきサロンより3団体：旭ふれあい会、プラザシティふれあいサロン、御園みゆき台ふれあいサロン





# サロン通信 第7号

令和5年12月1日 発行  
大野南地区社会福祉協議会  
いきいきサロン推進委員会



## いきいきサロンのこれまでとこれから

地域福祉の更なる発展と充実のために、2014年予算化されて地域福祉推進委員会が発足しました。当時の市社協の臼井職員と委員会のメンバーで丁寧に議論を重ね、キーワード①相互扶助②セイフティーネット③ふれあい・生きがい④自分の能力の発揮⑤誰もが暮らしやすい、が出てきました。福祉資源を、ハード面とソフト面に分け描き出してみると、福祉の拠点の空白地域が見えてきました。まずは、歩いて行ける範囲の地域に「福祉の小舟」を浮かべよう、気軽に相談や悩みが言える場所を作ろうと考えました。



(みんなで歌います)

そして、現在の「いきいきサロン」の姿があります。支えてくださる皆さんとそこに通ってきてくださる皆さんが作りあげる「福祉」です。中身を充実させるのも皆さんです。地域のお困りごとを発信して、地区社会福祉協議会や包括支援センターにつなげていただくと、その解決のための制度が検討される道が生まれます。一人の、我が家だけの困りごとと思わず、まずは気楽に口に出してみる事、



(サロンで体操の時間)

「こうだったら」、「こうなればいいな」もサロンの中で話してみませんか？  
いろいろな意見が集まってくるのを楽しみにしています。



いきいきサロン推進委員会  
委員長 中村 洋子



## 令和5年度相模原市社会福祉協議会顕彰に3つのサロンが表彰されました



\*プラザシティふれあいサロン \*旭ふれあい会 \*御園みゆき台ふれあいサロン

この表彰は、社会福祉の進展に大きく寄与(ボランティア活動として活動が5年以上でその功績が大きいもの)した個人または団体が対象となります。大野南地区社会福祉協議会として今年度はサロン活動期間が長い上記3つのサロンを推薦し、受賞が決まり10月28日(土)にあじさい会館にて表彰式が行われました。これからも頑張っていたきたいと思います。

## いきいきサロン運営者懇談会と講演会を開催しました！(令和5年8月23日(水))



(懇談会の様子)

いつもと少し形を変えて、サロン代表者と運営者にも参加していただきました。時間の関係で全員の方からお話を聞くことはできませんでしたが、懇談会の雰囲気を知っていただけたのではないかと思います。全てのサロンが活動を再開しましたが、コロナ前とは同じ活動はできないのでそれぞれ活動内容を工夫している様子がわかりました。改めてサロン運営者のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいになりました。ありがとうございます。



この日、第2部として相模原中央病院の感染症認定看護師の柴崎敦先生に講演をしていただきました。事前に各サロンから出た質問内容を織り込みながら話を進めていただきました。実際に医療現場で活躍されている柴崎先生から現在のコロナや医療現場の大変な状況についてもお話がありました。コロナが5類になったからと言っても感染者数や感染状況は変わっていないことをよく理解していただき、みなさんがこれからもずっとサロンで楽しい時間をお友達と共有するために、感染予防(マスク・消毒)をする必要性やマスク着用の個人の判断などの声なき声に周りが気づく大切さについてもお話がありました。



(講師 柴崎 敦看護師)



## サロングッズを揃えています



サロン活動が一層楽しくなるように、サロングッズを少しずつ

揃えています。現在は「ターゲットプレイシート」の丸型と四角型。モルックを購入しました。

また、県名当てクイズ、難読漢字クイズ(野菜・花)なども作成しました。すでいくつかのサロンで活用していただいています。参加者のみなさんに楽しんでいただけるように今後もクイズ等作成していこうと思います。お楽しみに！！



ターゲットプレイシート(丸型)



ターゲットプレイシート(四角型)



モルック



## モルック講習会開催しました(令和5年10月16日(月))

「音楽と落語の宅配便」主宰の濱乃志隆氏を講師としてお招きし、サロン運営者を対象にモルック講習会を開催しました。まだ馴染みのない「モルック」ですが、フィンランド発祥の遊びです。白樺の木で作ったモルックという棒を投げて倒れたスキttlの得点を加算して50点ピッタリにするゲームです。志隆氏の話もそこそこに2チームに分かれてすぐにゲームが始まり、ルールや攻略法がわかってくるとみなさんゲームに熱中し上手く得点できると大きな歓声やハイタッチをする様子が見られました。現在、いくつかのサロンで



(講師濱野志隆氏)



(ゲームに熱中するみなさん)

モルック体験をしていて「また来月もやりたいたいと言っているのでモルック貸し出し予約をお願いします。」となかなか盛況です。もう少しモルックがサロンで浸透したら、「大野南地区サロン対抗 モルック大会」の開催が目標です。



ほほえみネット

## 「ほほえみネット」の輪を広げましょう

ミニほほえみだより



「ほほえみネット」は、超高齢社会が進み、高齢者世帯や一人暮らしの方が年々増える中、孤立や孤独にならないように地域の支え合いが必要と、さりげない見守り活動が始まり、ポスター掲示やチラシ回覧などをし、お一人お一人の気づきに託しています。

朝、お隣の雨戸が開く音で「今日もお元気ネ。」と思うことも、回覧板を届ける時にひと声掛けることも、「いつもとちょっと様子が違う！」の気づきに繋がります。もし、不安や心配を感じた時でも直接お声掛けしにくい場合は民生委員児童委員、又は自治会長にお知らせいただくことで、早期対応で安否確認や相談窓口などに繋ぐことができます。

ご近所の優しさや思いやりのある町は、高齢になっても安心して暮らし続けられる町です。戸建て住宅の多い地域とマンションの多い地域などでは、見守りにも違いがあります。さりげない見守りを基本に、各地域で見守り、支え合い活動が独自に進化していくのも良いと思います。推進委員会では、さらに見守りの輪を広げられるように、地域のかたが利用する商店やコンビニにも協力を依頼していきたいと検討しています。地域に見守りと支え合いの輪が広がるよう、これからもよろしくお願ひ致します。

ほほえみネット推進委員会  
委員長 大野 喜久子

